

森下さち子ニュース



2012年【9月号】 和歌山市鳴神 1145 の6 TEL(474)6556
市議員団ホームページ <http://jcpwkm.sakura.ne.jp/> TEL(435)1113

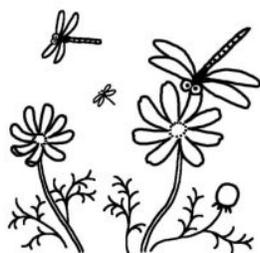


9月議会が始まりました

9月10日から定例市議会が始まりました。8月末には多くの連合自治会でいつせい防災訓練が行われました。それと同時に南海トラフ沿いで起きる巨大地震の被害想定が最大で津波20メートル、死者8万人と発表されたことから、各自治体ではさらなる対策や訓練の必要が出てきています。水害なども後を絶たず、災害対策をどうするのかは緊急課題でもあります。さらに身近な生活に関わる問題についても引き続き改善、充実を求めていく必要があります。

節電が叫ばれ、計画停電も取りざたされた夏でしたが、とりあえず終止符が打たれました。この夏はゴーヤや朝顔などを植えてグリーンカーテンで夏を過ごそうとされるお宅を多くお見かけしました。みなさんがそれぞれに努力しておられる中、多くの世論をよそに大飯原発の再稼働が決定され、官邸前のデモ行進の勢いがさらに増し熱い夏となりました。政治と財界のあるべき姿が厳しく問われています。そして、新しいエネルギー

政策へ舵を取る時が来ているのではないのでしょうか。



自治会初の防災訓練に参加

いつもはせせらぎ公園で行われる市の防災訓練に行っていました。今年は地域の各連合自治会で訓練があると聞き、私はたまたま今年と来年の2年間、評議員の当番になっていることもあり参加することになりました。

8月26日、朝8時の防災行政無線の放送を聞いて、避難場所である宮小学校に向かいました。自宅から小学校まで徒歩で8分程度でした。

小学校の体育館では消防局職員による救命の実際を学び、その後婦人会の方々などによる豚汁とアルファ米の試食で終了しました。



市からは各家庭にハザードマップが配られています。ただマップを見るだけでは、分からないこともあります。さらに今後は、今回取り組まれた訓練を検証し教訓を引き出すこと、障害のある方や高齢者など避難誘導をどうするかなど実際に訓練する必要があると思われれます。自分の参加した様子も踏まえぜひ9月議会でも取り組みます。



日本共産党

衆議院和歌山1区予定候補

くじらげ秀明です



米海兵隊の新型輸送機オスプレイの配備に反対する集会が9日、配備予定の普天間基地がある沖縄・宜野湾市で開かれました。

参加者は10万人を超え、基地をめぐる県民大会としては過去最高だと報じられました。普天間基地は米政府自身が「世界一危険」といつています。基地の隣接地域は住宅密集地であり、学校、病院などの公共施設も多数あるからです。



民主、自民、公明3党が消費税増税の法律を強行しました。2014年からの実施を許さない世論と運動を広げようがんばります。

8/10日、朝の南海市駅前、午後からの街頭演説で、この問題で訴えました。

こんにちは！ 藤井健太郎です

(ふじいけんたろう)



朝夕、ずいぶんしのぎやすい季節となつてまいりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

県では9月議会が12日から始まりました。国の経済対策も終わり、予算規模も縮小しています。福田内閣から菅内閣までのこの5年間、経済対策の名で多額のお金が使われ、県も雇用対策、震災対策など20を超える基金を造って事業をしてきましたがどうだったのでしょうか。

県の9月議会の補正予算の主な中身は、今年6月の豪雨被害への対応となっています。和田川の改修が30年計画でありますが、それを早めるための予算がついています。条例では、地域のことは地域で決めなさいという「地域主権改革」の名のもとに、高齢者、障害者、児童など福祉施設の基準を定める条例が提案されています。その名にふさわしく住民の願いを反映したものであってほしいものです。

前県会議員 ふじい健太郎

行ってきました 第6回貴志川線祭り

8月26日(日)
伊太祁曽駅および伊太祁曽神社にて「貴志川線祭り」が開催されました。



貴志駅の駅長“たま”に続き伊太祁曽駅の駅長に“ニタマちゃん”が就任することになりその記念も兼ねてのお祭りとなりました。

私は午前中、宮連合自治会の防災訓練に参加したため祭りには午後から行きましたが、子連れの家族がたくさん電車に乗っていて、なかなか盛況でした。第2会場伊太祁曽駅にはオリジナルグッズや食べ物の模擬店とともに電車に関わる体験コーナー、第1会場伊太祁曽神社は食べ物の屋台や子どもの広場、ミニいちごトレインと回数が重なる毎に工夫が凝らされていると感じました。

とはいえ貴志川線が危機を脱したというわけではありません。観光やイベントで乗車する方が増えていることは喜ぶべきことですが、同時に沿線住民の方が定期的に乗ってくださることが最も黒字化への近道です。約7～8万人の方があと4回(2往復)多く乗れば、黒字化のための年間250万人を達成できるそうです。飲み会の時や和歌山駅へのお買い物、通院などできるだけ機会を見つけて貴志川線を利用するよう私も協力したいと思います。



もっと乗ってほしい
にゃ～～！



《日本共産党
和歌山市会議員団のブログ》
ブログには、森下さち子をはじめ全議員の活動と近況が書かれています。
8月15日「日中不再戦のつどい」に参加(海南市燦々公園内)。毎年8月は、戦争と平和を考える月でありたいと改めて思った森下さち子(右端)です。

<http://sigidan.exblog.jp/>

目をそらさず歴史の事実を見据える必要性を彼なりに感じた貴重な夏であったのではないかと母として嬉しく思いました。



夏休みで帰ってきてきた長男と共
にいくつかの番組を見ました。ナチ
スのホロコースト、沖縄戦の悲劇、
広島原爆で降った黒い雨の真実な
ど目を背けたくなるような場面がい
くつもありませんでした。重苦しく暗い気
持ちはなくなり「言葉が失う」というの
が長男の感想です。私は多くを語る
ことはしませんでした。長男は思
うところがあつたのか、夏休み中に
友人と2人で広島へ行きたいと言
い出しました。目的は原爆資料館と厳
島神社だと夜行バスで出かけ、原爆
ドームの写真メールを送信してしま
した。



夏といえばア
ジア・太平洋戦
争にまつわるテ
レビ番組などが
多くなる時期で
す。